

地図に無い道

作詞 ひろと 作曲 銀杏ふみ

雨が降っている 土曜の夜に
あてもなく この場所に 歩いてきたんだ
古い街灯が 地面を照らし
駅前のロータリーには タクシーの行列

昨日も今日も同じ場所で ギターかき鳴らし
古い楽譜をめくり 一人唄うよ

※ 思い出にひたれる程 長く生きてはいないから
明日もまたこの街で暮らし 歩いていこう

みんなと同じ様な 格好をすれば
分かり合える気がしてた 子供の頃の様に
地図に無い道を 探し歩いて
辿り着ける終着駅 それが人生ですか

濡れた歩道の水溜りに 映る月明かり
夜空の星に問いかけ 一人唄うよ

足速に過ぎゆく時を 追いかけても届かないけど
自分の足跡残しながら 歩いていこう

迷いながら過ごした日々を
悔やまない様に 愛せるよに

※ 繰り返し